



# 栗原小だより

新座市栗原 1-5-1 ☎042-473-7070

HP <http://www.c-niiza.ed.jp/e-kurihara/>



～学校教育目標～  
よく考え学ぶ子  
心のゆたかな子  
たくましい子

令和4年度6月号  
令和4年6月1日

## アフター・コロナを見据えて

校長 大井 敏彰

### 【大盛況！わくわくロングタイム】

5月23日(月)に、「わくわくロングタイム」が実施されました。6年生をリーダーに、異学年の5～6名の縦割り班と複数の班が集まった縦割りグループとで活動する、児童主体の行事です。

3時間目は縦割り班で「先生ラリー」に挑戦しました。各ポイントで先生が出す課題をクリアしながら、スタンプを集めていく企画です。クイズに正解し異年齢で喜ぶ姿や、上級生が下級生を優しく案内する姿が見られました。



4時間目は縦割りグループ毎に6年生が考えた「縦割りレク」をしました。校庭では鬼ごっこやドッジボールで汗だくになり、教室では椅子取りゲームやクイズ大会で和気あいあいと盛り上がり、どのグループも子供たち同士で楽しんでいる姿が見られました。



この「わくわくロングタイム」は、コロナ禍で全校遠足が実施できなかった代替行事として、昨年度から始まった行事です。昨年度は、感染防止策の徹底を最優先に、多くの制限を設けた中での実施となりました。今年度は、感染防止策を講じつつも、栗っ子たちが生き生きと活動する様子から、学校らしい行事ができたなあ実感しました。

### 【今後の感染防止対策は】

新型コロナウイルスの第7波が懸念されていた5月の大型連休も感染拡大には至らず、緩やかな減少傾向が続いています。しかし、埼玉県の1日あたりの新規感染者数は、未だに1000人前後を推移しており、感染の終息にはもう少し時間がかかりそうです。

現在、埼玉県からは、基本的な感染防止対策を講じた上で「可能な限り通常の教育活動を行う」よう示されており、学校では、常時換気とマスクの着用を基本的な感染防止策として、教育活動を実施しています。

マスクの着用については、新座市の考え方が示されました。今後は、マスクを「つけなさい」「はずしなさい」という他律的な指導から、発達段階に応じ、自らの判断基準で自律的に選択、行動できる指導への転換を図っていきます。現段階では、体育授業の際、担任から「マスクを外しましょう」と呼びかけていますが、なかなか外さない児童も見られます。今後、気温が上昇し、更に熱中症リスクも高まってきます。そのため、体育、外遊び、登下校ではマスクを外すよう働きかけてまいります。

まだまだ予断を許さない状況ではありますが、少しずつコロナ前の教育活動が戻ってきているように感じます。引き続き感染防止策を講じながらも、「アフター・コロナ」を見据えて、栗っ子一人一人の可能性を引き出すよう教育活動を推進してまいります。

### 【学校施設遊び場開放事業】

新座市は、子供たちの遊び場を確保する目的で、毎月第3土曜日の午前中に市内在住の児童及び保護者の付き添いのある未就学児を対象に校庭を開放いたします。詳細は、新座市生涯学習スポーツ課のホームページをご覧ください。